



岡新王者



体操男子 個人総合 日本勢が4連覇

【パリ共同】パリ五輪第6日の7月31日、体操男子個人総合で岡慎之助(20)＝徳洲会＝が金メダルを獲得、団体総合との2冠に輝

いた。日本勢は2012年ロンドン、16年リオデジャネイロ両大会の内村航平、21年東京大会の橋本大輝(22)＝セントラルスポーツ

＝と合わせ、個人総合で5輪4連覇。橋本は6位だった。今大会の日本の金メダル獲得は競技が本格的に始ま

った27日から5日連続で、計8個となった。

ワタガシ4強

バドミントンの混合ダブルス準々決勝で、東京五輪銅メダルの渡辺勇大、東野有紗組(BIPROGY、富岡高卒)がデチャポン、サプシリー組(タイ)に2-0でストレート勝ちし、準決勝に進んだ。

なでしこ8強

サッカー女子1次リーグ最終戦でC組の日本はナイジェリアを3-1で下して2勝1敗の勝ち点6とし、同組2位で2大会連続の準々決勝進出を決めた。3日に4強入りを懸けてB組1位の米国と対戦する。前半に浜野まいか(チエルシー)田中美南(ロイヤルズ)のゴールで先行。1点を返されたが、北川ひかる(INAC神戸、JFAアカデミー福島出身)の直接FKで突き放した。



体操男子個人総合で優勝し喜ぶ岡慎之助(パリ)共同